

# 総務教育常任委員会資料

(平成23年9月16日)

## 【件名】

1	「平成22年度 教育行政の点検及び評価の概要」について（教育総務課）	1
2	鳥取西高等学校の整備の方向性に係る定例教育委員での検討結果概要について (教育環境課・文化財課)	7
3	公立学校施設の耐震改修状況調査の結果について（教育環境課）	8
4	県立高等特別支援学校の入学者選抜方針に係る検討状況について (特別支援教育課)	9
5	第35回全国高等学校総合文化祭福島大会の結果について（高等学校課）	11
6	青谷上寺地遺跡フォーラムについて（文化財課）	12
7	平成23年度全国高等学校総合体育大会について（スポーツ健康教育課）	14
8	平成23年度全国中学校体育大会について（スポーツ健康教育課）	15
9	第66回国民体育大会中国ブロック大会の結果について (スポーツ健康教育課)	16
10	第66回国民体育大会（本大会）の概要及び鳥取県選手団結団式（激励会） の実施について（スポーツ健康教育課）	19

教 育 委 員 会

# 「平成22年度 教育行政の点検及び評価の概要」について

平成23年9月16日  
教 育 総 務 課

## 1 趣 旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により、教育委員会は、効果的な教育行政の推進と県民への説明責任を果たすため、毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況を点検・評価し、その結果に関する報告書を作成し、議会への報告と公表が義務づけられました。

このたび、平成19年度から4回目となる平成22年度の点検・評価を実施し、別添のとおりまとめました。その概要は以下のとおりです。

## 2 点検及び評価の実施方法について

### (1) 教育委員会の活動に対する自己評価

合議制の執行機関である教育委員会として、①制度創設の「意義」や「特性」を踏まえたか、②長所を生かし、短所を補う活動ができたかについて自己評価を行った。

評 価	「評価の観点」に示された取り組みについて
◎	「十分に行うことができた。」
○	「概ね行うことができた。」
△	「十分に行うことができなかつた。」
×	「ほとんどできなかつた。」

### (2) 平成22年度の取組についての点検・評価

鳥取県教育振興基本計画の6本の柱（施策の方向性）ごとに示された「目指すところ」や「施策目標」に向けて「平成22年度アクションプラン」を定め、取り組みました。

その取組状況を「H22成果と課題」及び「H23対応方針」としてまとめるとともに、各所属による自己評価、教育関係者に対するアンケート調査結果、数値目標に対する実績等をまとめました。

#### ①「自己評価」欄

到達状況と平成22年度の成果と課題を踏まえ、各所属で自己評価したもの。

区 分	各施策の「目指すところ」について
A	目的・目標を達成した。
B	ほぼ計画（予定）どおり推進している。
C	取組みとしてはやや遅れている（取組みは進めたが、成果が出ていないものも含む）。
D	一層の（新たな）取組みが必要。

#### ②「関係者評価」欄

市町村教育委員会、学校長、PTA団体へのアンケートによる評価結果による。

区 分	「大変効果があった」、「ある程度効果があった」という回答の割合	<アンケート評価項目>
a	75%以上	・大変効果があった ・ある程度効果があった
b	50%以上75%未満	・どちらともいえない ・あまり効果がなかった ・全く効果がなかった
c	25%以上50%未満	
d	25%未満	

<回答状況> 市町村教育委員会 16/19団体 小学校 108/139校 中学校 36/60校  
高等学校 20/24校 特別支援学校 7/8校 PTA役員 10/17人  
私立学校 6/9校 幼稚園・保育所 14/16校

#### ③「数値目標」欄

数値目標の到達度を中心に、自己評価を行ったもの。

区 分	数値目標への到達度
「順 調」	到達できたもの
「概ね順調」	確実に近づいているもの
「やや順調でない」	到達がやや順調でない、又は、新たな課題が生じたもの。
「順調でない」	取組みに着手できなかつたもの

### 3 点検及び評価結果の概要

#### (1) 平成22年度教育委員会の活動に対する自己評価

①【意義】政治的中立性、継続性、安定性の確保

【特性】首長からの独立性、合議制（毎年1～2人の委員の任期到来）

評価の観点	評価	備考
ア) 教育行政に情熱と高い使命感をもって当たった。	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取県教育振興基本計画の進捗状況を見ながら、その推進を働きかけた。</li> <li>社会全体の問題が山積する中、教育問題を教育の枠の中だけで解決することに困難を感じることもある。</li> <li>本県の未来を拓くために教育の果たす役割はとても大きく、情熱や使命感を持ち、難題の解決に向け真摯に取り組んだ。</li> </ul>
イ) 政治的中立性、首長からの独立性を保ち、教育行政を推進した。	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>政治的に偏ったり、圧力を受けたりすることはなかった。</li> <li>首長からの独立性を保ち、政治的中立性を維持しながら教育行政を推進した。</li> </ul>
ウ) 委員会運営は、公正な合議制で行った。	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>合議制のもとに一人一人の意見が尊重され、公正に運営された。</li> <li>各委員の活発な議論を常に意識している。</li> </ul>

②【意義】地域住民の意向の反映

【特性】住民による意思決定（レイマン・コントロール）

評価の観点	評価	備考
ア) 学校現場の様々な教育課題や実情を的確に把握し、課題解決に向けて努めた。	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校の研究会やスクールミーティング等で現場の意見を聞き、その都度、アドバイスを行った。</li> <li>日常的に教育に関する情報を収集しているが、更なる努力が必要である。</li> <li>市町村教委と連携しながら現場の具体的な課題を把握し、県教委として、できることを考えていきたい。</li> </ul>
イ) 県民の意思、考え方を尊重し、教育委員として議論を尽くす中で、教育行政の責任を果たすべく努力した。	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート調査やパブリックコメント等による意見に併せ、県民が何を期待しているのかをつかみ、施策に反映させていきたい。</li> <li>県民の間で対立する意見はあるが、教育委員がそれぞれの識見で判断しながら、施策の推進に努めた。</li> </ul>
ウ) 教育行政の実施に当たり、説明責任を果たした。	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校や教育行政関係者の会議に積極的に参加し、意見交換をするとともに施策の説明等を行ってきた。</li> <li>教育委員一人一人というより、教育委員会総体として説明責任を果たしていると考える。</li> </ul>

#### (2) 平成22年度教育行政の点検及び評価結果

①「自己評価結果」と「関係者評価結果」との相関

区分	関係者評価結果				
	「大変効果があった」、「ある程度効果があった」という回答の割合				
	a 75%以上	b 50%以上	c 25%以上	d 25%未満	小計
自己評価結果	A 目的・目標を達成	1	—	—	1 <1.5%>
	B ほぼ計画どおり推進	35	21	5	61 <91.0%>
	C 取組がやや遅れている	—	1	3	5 <7.5%>
	D 一層の取組が必要	—	—	—	— <-%>
	小計	36 <53.7%>	22 <32.8%>	8 <12.0%>	1 <1.5%> 67

## ②「施策の方向性」「目指すところ」別評価結果一覧

### 1 生涯にわたって自ら学び、社会全体で子どもたちを育む体制づくり

施策目標	【 目 指 す と こ ろ 】	H22実績			H21実績		
		自己評価	関係者評価	数値目標	自己評価	関係者評価	数値目標
(1) 社会全体(学校・家庭・PTAやNPOなど各種団体・企業・地域社会・行政)で取り組む教育の推進	①社会全体で子どもたちを育む教育力の向上	B	a	概ね順調	B	b	概ね順調
	②地域全体による学校支援	B	b	概ね順調	B	c	概ね順調
	③学びの主体者を育成	B	a	概ね順調	B	b	概ね順調
(2) 教育の原点である家庭教育の充実	①家庭の教育力の向上	B	b	概ね順調	B	c	概ね順調
	②社会全体による家庭教育の支援	B	b	概ね順調	B	c	概ね順調
(3) 活力ある地域社会をつくる生涯学習の環境整備と活動支援	①生涯を通じて学ぶことができる環境づくりの推進・今日的課題について生涯学習機会の提供	B	b	概ね順調	B	c	概ね順調
	②人権学習の推進	B	a	概ね順調	B	b	概ね順調
	③読書活動の推進による知の地域づくり	B	a		B	b	
	④公民館等社会教育施設の機能の強化と利用促進	B	b	概ね順調	B	c	概ね順調
	⑤図書館機能の充実	B	a	概ね順調	B	b	概ね順調
	⑥博物館機能の充実	B	b	概ね順調	B	c	概ね順調
	⑦高等教育機関との連携促進	B	c	概ね順調	B	c	概ね順調

## 2 「知」「徳」「体」のバランスの取れた学校教育の推進

施策目標	【 目 指 す と こ ろ 】	H22実績			H21実績		
		自己評価	関係者評価	数値目標	自己評価	関係者評価	数値目標
(1) 学力向上の推進	①学校と家庭が協働した学力向上	B	a	概ね順調	B	b	概ね順調
	②自らの将来に夢や目標を持ち、主体的に学習する児童生徒の育成	B	a	概ね順調	B	b	概ね順調
	③基礎学力の確実な定着とさらなる伸長	B	a	概ね順調			
	④教員の授業力向上	B	b	概ね順調	B	b	概ね順調
	⑤カリキュラム改善	B	a	概ね順調	B	b	概ね順調
	⑥児童生徒へ理科・科学やものづくりの楽しさや本質を伝える	B	c	概ね順調	C	c	やや順調でない
(2) 豊かな人間性、社会性の育成	①道徳教育や人権教育の充実	B	a	概ね順調	B	b	やや順調でない
	②読書活動の推進	A	a	概ね順調	A	a	概ね順調
	③体験活動・文化芸術活動の充実	B	a	概ね順調	B	b	概ね順調
	④不登校・いじめ問題等への取組	B	a	概ね順調	B	b	概ね順調
(3) 健やかな心身の育成	①学校体育の充実	B	a	概ね順調	C	c	概ね順調
	②健康教育の充実	B	b		B	b	
	③性教育の充実	B	b	概ね順調	B	c	概ね順調
	④薬物乱用防止教育の充実	B	b	概ね順調	B	c	概ね順調
	⑤食育の推進	B	a	概ね順調	B	b	概ね順調
(4) 社会の進展に対応できる教育の推進	①情報社会を主体的に生きる人材の育成	B	b	概ね順調	B	c	
	②環境教育の推進	B	b	概ね順調	B	c	やや順調でない
	③鳥取県に愛着を持った人材の育成	B	c	概ね順調	C	d	概ね順調
	④主体的に行動する人材の育成	B	c	概ね順調			
(5) 幼児教育の充実	①幼児教育の充実	B	b	概ね順調	C	c	概ね順調
	②子育て支援の充実	B	a	概ね順調	C	c	概ね順調
(6) 特別支援教育の充実	①自立と社会参加の促進を目指した教育環境の整備	B	a	概ね順調	B	b	概ね順調
	②特別支援学校のセンター的機能の推進	B	a	概ね順調	B	b	概ね順調
	③幼稚園・保育所、小学校、中学校、高等学校での指導・支援の推進	B	a	概ね順調	B	b	概ね順調
	④「個別の教育支援計画」及び「個別の指導計画」を活用した指導の推進	B	a	概ね順調	B	b	概ね順調
	⑤発達障がいを含む障がいのある児童生徒等の一貫した指導体制の確立と関係機関との連携の充実	C	b	やや順調でない	C	b	やや順調でない
	⑥移行支援の充実	B	b	概ね順調	B	c	概ね順調
	⑦教員の専門性の向上	B	a	概ね順調	C	c	やや順調で

						ない
⑧保護者支援の充実	B	b	概ね順調	C	c	やや順調でない
⑨特別支援教育の普及啓発	B	a	概ね順調	C	c	やや順調でない

### 3 学校教育を支える教育環境の充実

施策目標	【 目指すところ 】	H22実績			H21実績		
		自己評価	関係者評価	数値目標	自己評価	関係者評価	数値目標
(1)児童・生徒減少期における学校の在り方	①公立小・中学校の在り方	B	a	/	B	d	/
	②今後の高等学校の在り方	B	c	/	C	d	/
(2)教育現場の創意工夫を活かした特色ある学校運営の推進	①県民に信頼される学校づくり	B	a	概ね順調	B	b	概ね順調
	②学校組織運営体制の充実	B	b	概ね順調	B	c	概ね順調
	③教職員の過重負担・多忙感	C	d	/	C	d	/
	④教職員の精神性疾患	C	c	やや順調でない	D	d	やや順調でない
(3)使命感と実践力を備えた教職員の養成・確保・配置	①教員の資質向上や指導力・授業力の向上	B	b	概ね順調	B	b	概ね順調
(4)安全・安心な教育環境の整備	①公立学校の耐震化	B	a	概ね順調	B	b	概ね順調
	②学校内外の安全確保	B	b	概ね順調	B	c	やや順調でない
	③安全・安心な学校給食	B	a	/	B	b	/
	④学校図書館の整備の推進と教材整備の推進	B	a	概ね順調	A	b	概ね順調
	⑤修学資金の支援	B	a	/	B	c	/
(5)私立学校への支援の充実	①私立学校の振興	B	a	/	B	/	/
	②学校経営の健全性の向上・入学者確保	B	a	/			
	③私立学校の耐震化	B	a	/			

#### 4 文化・芸術の振興と文化財の保存・活用

施策目標	【 目指すところ 】	H22実績			H21実績		
		自己評価	関係者評価	数値目標	自己評価	関係者評価	数値目標
(1) 文化・芸術活動の一層の振興	①文化・芸術振興による地域の「創造性」の向上	B	a	/	B	b	/
(2) 文化財を大切にし、身近に感じ、親しむことができる地域づくり	①文化財を大切にし、身近に感じ、親しむができる地域づくり	B	b	概ね順調	B	b	概ね順調

#### 5 スポーツの振興

施策目標	【 目指すところ 】	H22実績			H21実績		
		自己評価	関係者評価	数値目標	自己評価	関係者評価	数値目標
(1) 心豊かで活動的な地域スポーツ社会の構築	①少年期のスポーツ活動の適正化	C	c	/	D	d	/
	②生涯スポーツ社会の実現	B	b	概ね順調	B	c	概ね順調
	③トップアスリートの育成（競技力の向上）	C	c	やや順調でない	D	d	やや順調でない

#### 6 鳥取県教育振興基本計画の推進に向けた体制づくり

施策目標	【 目指すところ 】	H22実績			H21実績		
		自己評価	関係者評価	数値目標	自己評価	関係者評価	数値目標
(1) 県民との協働による開かれた教育行政の推進	①県民とともに進める開かれた教育行政	B	a	/	C	c	/
	②教育問題等への迅速かつ的確な対応	B	a	/			/
	③鳥取県教育振興基本計画の確実な推進	B	a	概ね順調	C	c	やや順調でない
(2) 市町村、国、高等教育機関など関係機関との連携・協力の推進	①市町村との連携・協力体制の充実	B	a	概ね順調	B	b	概ね順調
	②高等教育機関との連携・協力の一層の推進	B	b	/	B	c	/

# 鳥取西高等学校の整備の方向性に係る定例教育委員会での検討結果概要について

平成23年9月16日  
教育環境課・文化財課

## 1 日時等

平成23年9月6日（火） 9:20～10:20 鳥取西高等学校の現地視察  
" 13:20～14:20 定例教育委員会での協議  
(平成23年8月8日(月) 小田原城跡及び彦根城跡における学校施設等を視察)

## 2 主な意見等

- 現地での改築は取り止め、学校の史跡外への移転を検討しつつ、生徒の安全を第一に考え、先ずは現校舎の耐震改修を行うべきである。
- 単なる耐震改修工事だけではなく、教育環境の改善や史跡との共存などといった観点も入れて、整備方針の検討を進めていく。
- 出来るだけ早く耐震改修工事を終える工夫をするとともに、経費を抑えることも考えていく必要がある。
- 利用頻度の低い第3校舎を充実させるなど施設の利用方法を見直し、必要となる校舎などを検討した上で、史跡内の建築総面積を減少させることも考えないといけない。

## 3 今後の予定

「鳥取西高等学校の整備の方向性検討のポイント」に沿って、整備方針（素案）を事務局で作成し、県議会の議論や意見等を踏まえながら、次回定例教育委員会(10/24)で引き続き検討する。

### ＜参考＞（9月6日定例教育委員会資料）

#### 鳥取西高等学校の整備の方向性検討のポイント

- 1 あり方検討会の検討結果項目
  - 生徒の安全確保 ○教育環境の改善 ○文化財の保護 ○文化財と学校の共存
  - 史跡外への移転
- 2 整備に当たっての具体的検討事項
  - (1) 教育環境の改善
    - ①老朽化した施設設備や内装 ②生徒の文化芸術活動等の充実 ③バリアフリー化
  - (2) 緊急車両の通路の確保
  - (3) 災害時の避難所としての整備
  - (4) 史跡との共存
    - ①史跡内の建築総面積の減少 ②文化財の保護のための工法 ③景観との調和
    - ④石垣の顕在化と保守管理 ⑤歴史学習の場としての活用 ⑥史跡の県民への公開
  - (5) 県産材の活用

# 公立学校施設の耐震改修状況調査の結果について

平成23年9月16日  
教育環境課

## 1 耐震診断実施率状況

○小中学校の非木造施設については、95.0%（対前年度 △0.9ポイント）

		耐震診断実施率(注)			
		平成20年4月1日	平成21年4月1日	平成22年4月1日	平成23年4月1日
非 木 造 施 設	小中学校	82.2% (93.8%)	94.5% (95.7%)	95.9% (98.0%)	95.0% (98.8%)
	高等学校	87.9% (90.5%)	91.6% (93.1%)	91.5% (96.3%)	100.0% (97.5%)
	特別支援学校	96.4% (95.3%)	100.0% (95.5%)	100.0% (97.6%)	100.0% (98.7%)
	幼稚園	0.0% (74.9%)	0.0% (79.1%)	0.0% (89.0%)	0.0% (92.0%)

※1 (注) 旧耐震基準建物(昭和56年以前建築)のうち耐震診断実施済み棟数の割合

※2 ( )内の数値は全国の値。ただし、平成23年は岩手県、宮城県、福島県の3県を除いた値。

## 2 耐震化状況

○小中学校の非木造施設については72.1%（対前年度 +6.4ポイント）

○高等学校の非木造施設については68.8%（対前年度 +15.2ポイント）

		耐震化率(注)			
		平成20年4月1日	平成21年4月1日	平成22年4月1日	平成23年4月1日
非 木 造 施 設	小中学校	58.7% (62.3%)	62.9% (67.0%)	65.7% (73.3%)	72.1% (80.3%)
	高等学校	47.0% (64.4%)	50.6% (67.8%)	53.6% (72.9%)	68.8% (77.7%)
	特別支援学校	82.6% (80.5%)	84.8% (82.8%)	97.8% (87.9%)	100.0% (91.0%)
	幼稚園	55.6% (57.8%)	55.6% (60.1%)	66.7% (66.2%)	50.0% (70.9%)

※1 (注)全建物のうち、耐震性がある棟数(昭和57年以降建築の棟数及び昭和56年以前建築で耐震性がある棟と耐震補強済みの棟)の割合

※2 ( )内の数値は全国の値。ただし、平成23年は岩手県、宮城県、福島県の3県を除いた値。

## 3 公立小中学校の耐震性がない建物の耐震診断結果分布状況

単位:棟				
$I_s < 0.3$	$0.3 \leq I_s < 0.5$	$0.5 \leq I_s < 0.6$	$0.6 \leq I_s < 0.7$	計
10 (5.2%)	98 (51.3%)	54 (28.3%)	29 (15.2%)	191 (100.0%)

※ 国土交通省告示第184号(平成18年)において $I_s$ 値について、 $I_s$ 値0.3未満は、大規模地震に對して倒壊または崩壊する危険性が高いとされ、 $I_s$ 値0.6以上は、倒壊または崩壊する危険性が低いとされている。

# 県立高等特別支援学校の入学者選抜方針に係る検討状況について

平成 23 年 9 月 16 日  
特別支援教育課

平成 25 年 4 月に開校を予定している県立高等特別支援学校について、入学者選抜に係る具体的な情報を、県民に対して早めに提供する必要があり、現在、その基本的な考え方について以下の内容で検討を行っているところです。

これに沿って、鳥取県立高等特別支援学校の入学者選抜方針を決定したいと考えています。

## <これまでの取組>

- ・ 平成 23 年 4 ~ 6 月 県立高等特別支援学校入学者選抜に係る検討委員会
- ・ 7 月 選抜に係る内容について県中学校長会と意見交換
- ・ 7 ~ 8 月 選抜に係る内容について市町村教育委員会と意見交換
- ・ 8 月 学校概要説明会で県民から意見聴取
- ・ 8 ~ 9 月 定例教育委員会において協議

## <入学者選抜方針の基本的な考え方>

### 1 基本方針

鳥取県立高等特別支援学校入学者選抜は、高等特別支援学校が、中学校若しくは特別支援学校等の校長から提出される調査書、検査日に実施する諸検査及び面接により生徒の能力、適性等を総合的に評価して行うものとする。

### 2 求める生徒像

- ・ 社会生活に必要な力を進んで身に付けようとする生徒
- ・ 就労による社会的自立をめざす生徒
- ・ 仲間とともに切磋琢磨しながら学ぼうとする生徒

### 3 出願資格

鳥取県立高等特別支援学校に出願できる者は、知的障がいの程度が学校教育法施行令（昭和 28 年政令第 340 号）第 22 条の 3 の表に規定する程度の者で、原則として本人及び保護者がともに鳥取県内に在住している者とし、かつ、次のアからウのいずれかに該当するものとする。

ア 中学校、特別支援学校中学部若しくは中等教育学校の前期課程（以下、「中学校等」という。）を卒業又は修了した者（以下「過年度中学校卒業者」という。）

ただし、過年度中学校卒業者のうち、高等学校若しくは特別支援学校高等部又はこれに準ずる学校を卒業又は修了した者は除く。

イ 中学校等を平成 25 年 3 月に卒業又は修了する見込みの者

ウ 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 95 条各号のいずれかに該当する者

## 4 入学者選抜

### (1) 一般入学者選抜

#### ア 実施時期

県立学校より早い日程で実施（不合格者が他の学校へ受検が可能な日程）

#### イ 検査内容

##### ① 学力検査 1

「読み」「書き」「計算」等の内容を中心に取り上げ、社会生活や職業生活に必要な基本的な能力を総合的に評価する。

##### ② 学力検査 2

各教科の内容を幅広く取り上げ、社会生活や職業生活において知識や技能を活用したり応用したりする能力を総合的に評価する。

##### ③ 適性検査 1

作業の正確性、注意観察力、指示理解力及び作業の持続力、体力、集中力、手指の巧緻性等、作業遂行に必要と考えられる能力を総合的に評価する。

##### ④ 適性検査 2

社会生活や職業生活において必要な対人関係の基礎的な適応能力等について総合的に評価する。

##### ⑤ 作文

記述内容や文章力等について総合的に評価する。

##### ⑥ 面接

個人面接を行い、受検者の意欲、態度等を評価する。

#### ウ 選抜方法

合格者は鳥取県立高等特別支援学校で実施する学力検査、適性検査、作文、面接の結果並びに中学校等から提出された調査書を資料とし、総合的に判定する。

#### エ 合格発表

検査実施日から約1週間後に実施

#### オ 入学確認書

合格者は、入学確認書を中学校等の校長を経由して高等特別支援学校長に提出する。なお、期間内に入学確認書の提出がない者については入学辞退者として取扱う。

#### カ 線上合格

合格発表後に入学辞退者があり、合格者が募集定員に満たなくなった場合には、高等特別支援学校長は、あらかじめ定めた順序により線上合格をすることができる。

### (2) 再募集入学者選抜

鳥取県立高等特別支援学校長は、一般入学者選抜の合格発表後に募集定員に達していないとき、再募集入学者選抜を実施するものとする。

## <今後の予定>

- ・ 10月定例教育委員会において、入学者選抜方針の決定
- ・ 中学校、特別支援学校、市町村教育委員会等に入学者選抜方針の周知
- ・ 保護者、本人、教職員向けの個別相談会の実施（11月～2月）

第35回全国高等学校総合文化祭福島大会の結果について  
平成23年9月16日  
高等學校課

1 開催期間 平成23年8月3日（水）から8月7日（日）

2 開催地 福島県内各地（会津若松市ほか）、岩手県、香川県

3 参加生徒数 20部門中、16部門184名

開催部門：総合開会式、演劇、合唱、器楽・管弦楽、日本音楽、吟詠剣詩舞、郷土芸能、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、弁論、小倉百人一首かるた、新聞、文芸、自然科学、特別支援学校、産業と交流

※ 演劇、自然科学、特別支援学校、産業と交流へは鳥取県不参加。

※ 書道、放送は作品審査のみ。

※ 当初、23部門の開催が予定されていたが、東日本大震災のため、3部門の開催が中止となった。（吹奏楽、マーチングバンド・バトントワリング、JRC・ボランティア）

4 成績

写真部門

賞	受賞団体
奨励賞	鳥取聾学校2年・濱尾 昂史

《備考》出展数約300

最優秀賞（文部科学大臣賞1名、文化庁長官賞2名）計3名、  
優秀賞（朝日新聞社賞）1名、優秀賞6名、奨励賞20名

【参考】過去3年間の入賞者

	平成20年度	平成21年度	平成22年度
書道	特別賞（鳥取西）	特別賞（米子西）	
写真	優秀賞（境）、奨励賞（境港総合技術、鳥取聾）	奨励賞（鳥取聾）	
放送		アナウンス部門優秀賞（鳥取東）	
将棋		第5位（境：男子団体） 第5位（鳥取城北：男子個人）	
弁論			優良賞（鳥取敬愛）
新聞	最優秀賞（鳥取中央育英）	最優秀賞（鳥取中央育英）	奨励賞（鳥取城北、倉吉総合産業）
文芸			講師賞・短歌（鳥取東）

## 青谷上寺地遺跡フォーラムについて

平成23年9月16日

文化財課

### 1 開催趣旨

国史跡青谷上寺地遺跡は、「ものづくり」と「交流」を特徴とする港湾集落として位置づけられています。埋蔵文化財センターでは、これまで青谷上寺地遺跡出土骨角器の調査研究を進めており、その製作技術や各器種の分布状況から新たな弥生時代像を明らかにしてきました。

今回のフォーラムでは、「弥生・骨角器サミット～青谷上寺地遺跡の交流をさぐる～」と題し、この最新の調査研究成果を県民の皆様に分かりやすくお伝えするとともに、日本各地の視点も交えながら、骨角器からみた青谷上寺地遺跡の交流に迫ります。

### 2 日時・会場・定員・参加料

- (1) 日 時 平成23年10月1日(土) 午後1時から午後5時
- (2) 会 場 鳥取市青谷町総合支所多目的ホール(鳥取市青谷町青谷667)
- (3) 定 員 120名(事前申込制・先着順)
- (4) 参加料 資料代(400円)が必要です。

### 3 日程・内容

- (1) 開 会(13:00)
  - 「弥生時代の骨角器－続縄文・東日本弥生文化を中心に－」  
横浜市歴史博物館 高橋 健 氏
- (2) 講 演(13:10～14:10)
  - 「東海地域における弥生時代骨角製利器類の様相と変遷」  
(公益)愛知県教育・スポーツ振興財団 川添和暁 氏
  - 「九州地方の骨角器」 長崎県文化観光物産局 中尾篤志 氏
  - 「青谷上寺地遺跡の骨角器」 鳥取県埋蔵文化財センター 河合章行
- (3) 基調報告(14:15～15:30)
  - 「東海地域における弥生時代骨角製利器類の様相と変遷」  
(公益)愛知県教育・スポーツ振興財団 川添和暁 氏
  - 「九州地方の骨角器」 長崎県文化観光物産局 中尾篤志 氏
  - 「青谷上寺地遺跡の骨角器」 鳥取県埋蔵文化財センター 河合章行
- (4) パネルディスカッション(15:45～16:55)
  - コーディネーター 高橋 健氏
  - パネリスト 川添和暁氏、中尾篤志氏、河合章行
- (5) 閉 会(17:00)

#### 4 申込方法等

- (1) 受付期間 平成23年9月1日（木）～9月26日（月）
- (2) 申込方法
  - ・往復はがき、ファクシミリ、電子メールに、住所、氏名、電話番号を明記のうえ、申し込んでいただきます。
  - ・定員になり次第、受付を終了します。（先着順）

#### 5 問合せ・申込先

鳥取県埋蔵文化財センター青谷調査室

〒689-0592 鳥取市青谷町青谷667（鳥取市青谷町総合支所2階）

電話（0857）85-5011 ファクシミリ（0857）85-5012

電子メール [maibuncenter@pref.tottori.jp](mailto:maibuncenter@pref.tottori.jp)

平成23年度全国高等学校総合体育大会について

平成23年9月16日  
スポーツ健康教育課

1. 期間 平成23年7月28日～8月20日（駅伝・スキーエリート種目は別日程）
2. 開催地 北東北ブロック 青森県、岩手県、秋田県、宮城県  
※定通大会（東京都・神奈川県）
3. 選手団 30競技にわたり、選手481名・監督・引率など 124名・計605名が参加
4. 入賞状況 個人で6種目、団体で5種目

	競技	種目	学校名・氏名	成績
1	相撲	団体	鳥取城北	優勝
		個人	鳥取城北・佐々木耕大（3）	優勝
2	弓道	女子団体	倉吉西	4位
3	自転車	団体（チームスプリント）	倉吉西	5位
4	フェンシング	サーブル	鳥取工業・浦林勇太（3）	8位
5	ボート	男子シングルスカル	米子高専・石畠祥太郎（3）	6位
		女子ダブルスカル	米子南・鶴田樹里（3）安井真子（2）	5位
6	バドミントン	女子シングルス	鳥取敬愛・山本理香（3）	5位
7	水球	団体	鳥取中央育英	5位
8	バレーボール	定通制男子団体	鳥取緑風高校	5位
9	卓球	定通制男子個人	クラーク記念国際・畠村崇徳（3）	5位

参考（入賞種目数 年次比較）(3)

年度	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
開催地	高知	宮城	静岡	宮崎	栃木	富山	鳥取	山梨	京都	四国	岩手	岐阜	熊本	茨城	長崎	中国	千葉	近畿	佐賀
個人	5	6	7	13	9	8	9	9	7	11	6	9	12	10	5	5	7	12	11
団体	3	6	3	6	2	3	10	4	3	2	1	3	3	3	4	4	2	2	4
年度	20		21		22		23												
開催地	埼玉	神奈川	奈良	神奈川	沖縄	神奈川	北東北	神奈川											
個人	11	1	4	1	8	0	5	1											
団体	5	0	6	1	6	1	4	1											

<報告>

本大会においては、20日に全競技が終了し、団体5種目・個人6種目の入賞が出た。  
 団体種目では、相撲で鳥取城北高校が2年連続優勝、個人においても同校の佐々木耕大選手が優勝を果たした。また弓道、自転車、フェンシング、ボート、水球においては、昨年に続く上位入賞を果たした。  
 定時制大会においては、鳥取緑風高が男子バレーボールで昨年に続き5位入賞を果たした。

## 平成23年度全国中学校体育大会について

平成23年9月16日  
スポーツ健康教育課

1 期 間 平成23年8月17日～8月25日(駅伝・スキー等種目は別日程)

2 開 催 地 近畿ブロック全域

3 選 手 団 10競技に選手110名(30校)が参加

4 入賞一覧

区分	競技名	男女	種 目	学校名 氏名(学年)	成績
個人	水泳競技	女	高飛び込み	弓ヶ浜中学校 宇田恵理子(3年)	5位
個人	水泳競技	女	板飛び込み	弓ヶ浜中学校 宇田恵理子(3年)	6位
個人	水泳競技	男	100m平泳ぎ	加茂中学校 武良 竜也(3年)	7位

### 参考(入賞数の推移)

年度	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
個人	4	7	4	3	6	4	2	1	2	0	1	4	3
団体	1	1	1	2	2	2	1	1	1	2	3	1	0

第66回国民体育大会中国ブロック大会の結果について

平成23年9月16日  
スポーツ健康教育課

1 期間：平成23年5月29日（日）～8月28日（日）

2 場所：岡山県一円（一部県外開催競技あり）

No.	競技	種別	種目	全国枠	中国枠	鳥取	島根	岡山	広島	第66回 本団体出場県
1	水泳 1 (1)	少年男子	水球	16	1	①	不出場	2	3	鳥・岡
		少年女子	シンクロナイズド スイミング	20	2※1	不出場	3	4	②	島・広・高
2	サッカー 0 (1)	成年男子	男	16	1	4	3	2	①	鳥・山
		女子	女	16	1	3	4	①	2	岡・広
		少年男子	男	24	2	4	3	②	①	広・島
3	テニス 0 (2)	成年男子	男	32	3	4	②	①	③	鳥・広・山
		成年女子	女	32	3	4	③	②	①	山・鳥・岡・広
4	ボート 7 (7)	成年男子	舵手つきフォア	20	2	4	3	①	②	山・鳥
			シングルスカル	20	2	②	3	①	4	島・岡・山
		成年女子	舵手つきクォドルブル	20	2	3	②	①	4	広・山
			ダブルスカル	15	1	①	3	4	2	鳥・島
		少年男子	シングルスカル	20	2	①	3	4	②	広・鳥・島
			舵手つきクォドルブル	20	2	4	3	①	②	島・広・岡
		少年女子	ダブルスカル	20	1	3	4	①	2	広・島
			シングルスカル	20	2	①	4	②	3	鳥・広
		少年女子	舵手つきクォドルブル	20	2	①	4	②	3	岡・鳥
			ダブルスカル	15	1	①	3	4	2	鳥
			シングルスカル	20	2	②	①	3	4	鳥・岡
5	ホッケー 1 (0)	成年男子	男	8	1※2	2	①	3	3	島
		成年女子	女	8	1※2	3	2	3	①	広
		少年男子	男	10	1	2	①	3	3	島
		少年女子	女	10	1	①	2	3	3	島
6	ボクシング 0 (0)	成年男子	男	25	1	3	4	①	2	広・岡
		少年男子	男	23	1	3	4	2	①	岡・広
7	バレーボール 0 (0)	成年男子	6人制	16	1	2	3	3	①	広
			9人制							山
		成年女子	6人制	16	1	3	3	①	2	岡
			9人制							広
		少年男子	男	24	2	4	3	②	①	山・広
		少年女子	女	24	2	4	3	①	②	山・岡
8	体操 1 (2)	成年男子	競技	13	1	2	4	①	3	岡・山
		成年女子	競技	12	1	不出場	3	①	2	広
		少年女子	競技	27	2	4	3	①	②	少男：岡・鳥・広
		少年女子	新体操	27	3	①	③	②	4	鳥・岡
9	バスケット ボール 0 (0)	成年男子	男	12	1	4	3	①	2	岡・山
		成年女子	女	12	1	4	2	①	3	山・広
		少年男子	男	12	1	4	3	2	①	少女：山・広
10	ウエイト リフティング 0 (0)	成年男子		0 or 2名		4	② (2)	① (2)	③ (2)	岡・島・広・山
11	ハンドボール 1 (0)	成年男子	男	19	2	3	4	②	①	広
		成年女子	女	16	1	3	3	2	①	広・山
		少年男子	男	16	1	3	3	①	2	山・岡
		少年女子	女	19	2	②	3	①	4	山
12	ソフトテニス 0 (0)	成年女子	女	16	2	4	3	②	①	岡・広
		少年男子	男	16	2	3	4	②	①	岡・広
		少年女子	女	16	2	3	4	②	①	成男：広・山
13	卓球 0 (0)	成年男子	男	20	2	3	4	①	②	山・広・岡
		少年男子	男	32	3	4	①	②	③	山・岡
		少年女子	女	16	2	4	3	①	②	成女：山・広

No.	競技	種別	種目	全国枠	中国枠	鳥取	島根	岡山	広島	第65回 本國体出場県
14	軟式野球 0 (0)	成年男子	32	2	3	4	②	①	山・広・島	
15	馬術 13 (9)	成年男子	標準障害飛越	26					○	広・山
			スピードアンドハンディネス	26				○	○	山
			ダービー	26	○			○	鳥・島・山	
			国体総合馬術	26	○			○	鳥・広・山	
			六段障害飛越	26	○			○	鳥・広・山	
			トップスコア	26	○	○	○	○	鳥・広・山	
			セントジョージ賞 馬場馬術	14					岡	
			自由演技馬場馬術	14				○	岡	
			標準障害飛越	26	○			○	岡・広・山	
		成年女子	二段障害飛越	26	○			○	鳥・広・山	
			トップスコア	26	○			○	鳥・広・山	
			ダービー	26	○			○	鳥・岡・山	
			セントジョージ賞 馬場馬術	14				○	山	
			自由演技馬場馬術	14				○	山	
			標準障害飛越	26	○			○	広・山	
		少年	スピードアンドハンディネス	26	○			○	鳥・広・山	
			リレー	26				○	広・山	
			ダービー	26	○			○	広・山	
			トップスコア	26	○			○	鳥・広・山	
			二段障害飛越	26				○	広・山	
			国体少年馬場馬術	14				○	岡	
			自由演技馬場馬術	14				○	岡	
			団体障害飛越	12	○				広	
16	フエンシング 0 (0)	成年女子	18	2	3	①	②	4	島	
		少年男子	18	1	2	①	3	4	島	
		少年女子	18	1	3	2	①	4	山・島	
17	柔道 0 (0)	成年女子	16	1	4	3	2	①	岡・広	
		少年男子	18	1	4	3	①	2	広	
		少年女子	18	1	4	2	3	①	広	
18	ソフトボール 1 (0)	成年男子	13	1	2	3	①	3	広	
		成年女子	13	1	3	2	①	3	島	
		少年男子	13	2	3	4	①	②	広	
		少年女子	13	1	①	3	2	3	広	
19	バドミントン 3 (2)	成年男子	16	2	②	4	①	3	成女：鳥・島	
		少年男子	32	3	③	①	②	4	岡・山	
		少年女子	16	2	②	①	3	4	鳥・島・岡	
20	弓道 1 (0)	成年男子	30	3	③	4	②	①	岡・山・広	
		成年女子	24	2	4	①	②	3	山・岡	
		少年男子	19	1	3	4	2	①	広・島	
		少年女子	19	1	2	3	4	①	岡・山	
21	ライフル射撃 1 (4)	成年男子	50m3×20M	22	2	3	②	①	4	岡・鳥
			50mP60M	29	3	4	③	②	①	島・山・鳥
			A P 6 0 M	16	1	3	4	①	2	岡・広
		成年女子	50m3×20W	22	2	3	①	不出場	②	島・山
			A P 4 0 W	16	1	3	不出場	2	①	山
			10mS40W	29	3	③	不出場	①	②	岡・広
		少年男子	10mS60JM	30	3	4	③	②	①	山・島・鳥
			B R S 6 0 J M	22	2	3	②	①	4	広・岡
			B P 4 0 J M	16	1	4	3	①	2	
		少年女子	B R S 4 0 J W	22	2	3	不出場	①	②	山・広・鳥
			B P 4 0 J W	16	1	3	不出場	①	2	広・岡

No.	競技	種別	種目	全国枠	中国枠	鳥取	島根	岡山	広島	第65回 本団体出場県
22	剣道 0(0)	成年女子	16	1	2	4	①	3	岡	
		少年男子	16	1	4	3	①	2	岡	
		少年女子	16	1	4	3	2	①	岡	
23	ラグビー フットボール 0(0)	成年男子	8	1※1	2	3	3	①	広	
		少年男子	15	1	3	2	3	①	島・広	
24	山岳 2(1)	成年女子	18	2	②	4	3	①	山	
		少年男子	20	2	②	4	①	3	岡・山	
		少年女子	18	1	2	4	①	3	山・鳥	
25	カヌー 4(5)	成年男子	スプリントカヤック シンク	25	2	3	4	②	①	山・島
			スプリントカナディアンシ ング	25	2	①	②	不出場	3	鳥・山
		成年女子	スプリントカヤック シンク	20	2	4	①	3	②	山・岡
			スプリントカヤックペア シンク	30	2	3	①	②	4	鳥・島・岡
		少年男子	スプリントカナディアンシ ング	12	1	2	不出場	①	不出場	山
			スプリントカナディアンシ ング	27	2	3	②	4	①	鳥・島・山
			スプリントカナディアンシ ング	14	1	3	2	4	①	広
			スプリントカヤックペア ペア	12	1	4	2	3	①	
		少年女子	スプリントカヤック ペア	25	2	3	①	②	4	島・鳥
			スプリントカヤック ペア	12	1	3	①	2	4	岡
			スプリントカヤック ペア				ストレート種目			島
		成年男子	スラロームカヤック シンク	25	2	3	①	②	4	山・岡・島
			ワイルドウォーター カヤックシングル	20	2	②	不出場	①	3	山・岡
		成年女子	スラロームカヤック シンク	20	2	②	不出場	①	3	山・鳥
			ワイルドウォーター カヤックシングル	18	2	②	不出場	①	不出場	岡・山
26	アーチェリー 2(1)	成年男子	24	2	②	4	3	①	山・広	
		成年女子	24	1	3	4	2	①	広・岡・鳥	
		少年男子	14	1	2	4	3	①	岡	
		少年女子	14	1	①	4	3	2	広	
27	空手道 1(2)	成年男子	形	31	2			○	○	山・岡
		成年女子	形	31	2	○		○	○	鳥・広
		少年男子	形	31	2			○	○	岡・広・島
		少年女子	形	31	2			○	○	鳥・岡
28	銃剣道 0(0)	少年男子	13	1	3	2	①	4	岡	
29	クレー射撃 1(1)	成年	スキート	32	3	②	4	①	③	鳥・広・岡
30	なぎなた 0(0)	少年女子	試合	32	3	4	①	②	③	山・島・岡
31	ボウリング 0(1)	成年男子	28	2	4	3	②	①	岡・広・島	
		成年女子	24	2	3	4	①	②	岡・広・山	
		少年男子	24	2	3	4	②	①	岡・広	
		少年女子	23	2	3	4	②	①	広・鳥・岡	
32	ゴルフ 0(0)	少年男子	28	3	4	③	②	①	岡・広・山	
国民体育大会出場権獲得数合計				235	40	29	89	77		
[第65回大会の獲得数]				270	39	32	62	71		

[説明]

- ※ 県名の下の数字が順位 ○で囲んだものは団体出場権獲得を示す。
- ※ 昨年の本大会出場権は、ブロック大会の順位で記載（馬術競技、空手道競技は除く）
- ※ 競技名の下の数字は本件の団体出場権獲得数を表す。カッコ内は昨年度の数を表す。
- ※ ウエイトリフティングの( )は、出場権獲得者数を示す。
- ※1 シンクロナイズドスイミング（少女）、ラグビーフットボール（成男）は中四国枠
- ※2 ホッケー（成男、成女）は中国・九州枠

## 第66回国民体育大会（本大会）の概要及び 鳥取県選手団結団式（激励会）の実施について

平成23年9月16日  
スポーツ健康教育課

### 【第66回国民体育大会】

- 1 会期 平成23年10月1日（土）～10月11日（火）11日間  
2 場所 山口県内一円（各競技別の日程と競技会場は別紙のとおり）  
3 愛称 おいでませ！山口国体  
4 大会スローガン 君の一生けんめいに会いたい  
5 マスコット ちよるる  
6 その他 会期前実施競技  
　・水泳 9月7日（水）～15日（木）  
　・体操 9月9日（金）～15日（木）  
　・クレー射撃 9月11日（日）～15日（木）



（ちよるる）

### 【鳥取県選手団結団式（激励会）】

- 1 会期前実施競技激励会  
(1) 日時 平成23年9月2日（金）午後1時半から  
(2) 場所 コカ・コーラ ウエストスポーツパーク 鳥取県民体育館  
　　第1研修室  
(3) 参加選手団数 水泳競技、体操競技、クレー射撃競技に参加する49名
- 2 鳥取県選手団結団式  
(1) 日時 平成23年9月21日（水）午後1時から  
(2) 場所 コカ・コーラ ウエストスポーツパーク 鳥取県民体育館  
　　メインアリーナ  
(3) 参加選手団数 陸上競技他 競技に参加する250名（予定）

# 1 大会日程と会場一覧表

正式競技 ※競技名の左側に●印がついている競技は、鳥取県代表選手が出場。

競 技	種 別	会 場 地	競 技 会 場	競 技 日 程									
				10月									
				1 土	2 日	3 月	4 火	5 水	6 木	7 金	8 土	9 日	10 月
総 合 開 会 式		山口市	維新百年記念公園陸上競技場	●									
総 合 閉 会 式		山口市	維新百年記念公園陸上競技場										●
陸 上 競 技	全種別	山口市	維新百年記念公園陸上競技場								●	●	●
サ ッ カ 一	成年男子	下関市	乃木浜総合公園多目的グラウンド	●	●								
	女子	山口市	山口きらら博記念公園サッカー・ラグビー場、スポーツ広場	●		●	●	●	●				
	少年男子	山口市	山口きらら博記念公園サッカー・ラグビー場、スポーツ広場				●						
		山陽小野田市	おのだサッカー交流公園サッカーフィールド										
		山陽小野田市	おのだサッカー交流公園サッカーフィールド、多目的スポーツ広場	●	●	●	●	●	●				
テ ニ ス	成年男女	周南市	キリンビバレッジ周南庭球場	●	●	●	●	●	●				
	少年男女	岩国市	岩国市テニスコート	●	●	●	●	●	●				
ボ ー ト	全種別	下関市	豊田湖ポートコース	●	●	●	●	●	●				
ホ ッ ケ 一	成年男女	山口市	山口きらら博記念公園多目的ドーム							●	●	●	●
	少年男女	岩国市	玖珂総合公園人工芝グランド							●	●	●	●
ボ ク シ ュ ン グ	全種別	上関町	上関町民体育館							●	●	●	●
バ レ ー ボ ー ル	成年男子	山口市	やまぐちリフレッシュパーク総合体育館							●	●	●	●
	成年女子		山口南総合センター							●	●	●	●
	少年男子		宇部市							●			
	少年女子	防府市	ソルトアリーナ防府							●	●	●	●
バ ス ケ ッ ツ ボ ー ル	成年男女	下松市	下松スポーツ公園体育館	●	●	●	●	●	●				
	少年男子	周南市	キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター	●	●	●	●	●	●				
	少年女子	防府市	ソルトアリーナ防府	●	●	●	●	●	●				
			県立防府高等学校体育館	●	●	●	●	●	●				
レ ス リ ン グ	全種別	周南市	周南市新南陽体育館	●	●	●	●	●	●				
セ ー リ ン グ	全種別	光市	山口県スポーツ交流村	●	●	●	●	●	●				
ウエイトリフティング	全種別	下関市	海浜メッセ下関							●	●	●	●
ハ ン ド ボ ー ル	全種別	周南市	キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター							●	●	●	●
	成年女子		周南市熊毛体育センター							●	●	●	●
	少年男女		周南市鹿野総合体育館							●	●	●	●
自 車	トラック・レース	防府市	防府競輪場							●	●	●	●
	ロード・レース	美祢市・長門市	美祢市発着特設ロード・レース・コース									●	
ソ フ ト テ ニ ス	全種別	宇部市	宇部マテ“フレッセラ”テニスコート	●	●	●	●	●	●				
卓 球	成年男女	萩市	萩市民体育館							●	●	●	●
	少年男女	柳井市	バタフライアリーナ							●	●	●	●
軟 式 野 球	成年男子	山口市	山口市スポーツの森西京スタジアム	●	●	●	●	●	●				
		萩市	萩スタジアム	●	●								
		防府市	防府スポーツセンター野球場	●	●								
		美祢市	美祢市民球場	●		●							
		周南市	周南市野球場	●	●								
		山陽小野田市	山陽小野田市野球場	●									
相 摆	全種別	下関市	下関市豊浦夢が丘スポーツセンター							●	●	●	●
馬 術	全種別	下関市	川棚乗馬クラブ	●	●	●	●	●	●				
フ ェ ン シ ン グ	全種別	岩国市	岩国市総合体育館							●	●	●	●
柔 道	全種別	萩市	萩市民体育館	●	●	●							
ソ フ ト ボ ー ル	成年男子	下関市	長府扇町第2運動広場							●	●	●	●
	成年女子		下関球場・下関第2球場							●	●	●	●
バ ド ミ ン ト ン	全種別	宇部市	宇部市東部体育広場							●	●	●	●
弓 道	近的・遠的	光市	光市総合体育馆							●	●	●	●
ラ イ フ ル 射 撃	C P 成年男子	山口市	山口県警察学校けん銃射撃場							●	●	●	●
	C P 以 外 全種別	広島県安芸太田町	つづかライフル射撃場							●	●	●	●
剣 道	全種別	下関市	県立下関武道館							●	●	●	●
ラ グ ピ ーフ ッ ツ ボ ー ル	成年男子	山口市	維新百年記念公園ラグビー・サッカー場							●	●	●	●
	少年男子	長門市	依山多目的交流広場							●	●	●	●
山 岳	リード・ボルダリング	山口市	山口県セミナーパーククライミング場、体育館							●	●	●	●

競 技	種 別	会 場 地	競 技 会 場	競 技 日 程										
				10 月										11 火
				1 土	2 日	3 月	4 火	5 水	6 木	7 金	8 土	9 日	10 月	
カヌー	カヌースプリント	全種別	岩国市	中山湖特設カヌー競技場						●	●	●	●	
	カヌースラローム	全種別	萩市	阿武川特設カヌー競技場						●	●			
	カヌーウィンドウヨーター								●			●		
アーチェリー	全種別	周防大島町	周防大島町陸上競技場							●	●	●		
空手道	全種別	長門市	ながと総合体育館							●	●	●		
銃剣道	全種別	和木町	町立和木中学校体育館							●	●	●		
なぎなた	全種別	下関市	下関市立大学体育館							●	●	●		
ボウリング	全種別	下関市	下関ロイヤルボウル	●	●	●	●				●	●	●	
ゴルフ	成年男子・女子	山口市	宇部72カントリークラブ万年池東・西コース							●	●	●		
	少年男子	山陽小野田市	山陽国際ゴルフクラブ東コース							●	●	●		

### 正式競技(会期前実施競技)

競 技	種 别	会 場 地	競 技 会 場	競 技 日 程										
				9 月										15 木
				7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木		
水泳	競泳	全種別	山口市	山口きらら博記念公園水泳プール			●	●	●					
	飛込	全種別	広島県広島市	広島市総合屋内プール		●	●	●	●					
	水球	少年男子	山口市	山口きらら博記念公園水泳プール					●	●	●	●		
体操	シンクロナイズドスイミング	少年女子	山口市	山口きらら博記念公園水泳プール	●									
	競技	全種別	山口市	山口県スポーツ文化センター		●	●	●	●	●				
	新体操	少年女子	山口市	山口県スポーツ文化センター							●	●		
クレー射撃	全種別	周南市	熊毛総合射撃場					●	●	●	●	●	●	

### 公開競技

競 技	種 别	会 場 地	競 技 会 場	競 技 日 程										
				10 月										11 火
				1 土	2 日	3 月	4 火	5 水	6 木	7 金	8 土	9 日	10 月	
高等学校野球	硬式	宇部市	ユーピーアールスタジアム	●	●	●	●							
	軟式	柳井市	ビジコム柳井スタジアム	●	●	●	●							